

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書
【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】 関東財務局長
【提出日】 平成30年2月13日
【四半期会計期間】 第82期第3四半期(自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
【会社名】 栗田工業株式会社
【英訳名】 Kurita Water Industries Ltd.
【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 門田 道也
【本店の所在の場所】 東京都中野区中野四丁目10番1号
【電話番

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	531,000,000
計	531,000,000

【発行済株式】

(7) 【議決権の状況】
【発行済株式】

平成29年12月31日現在

|

第4 【経理の状況】

E01573)

(2)

E01573)

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第3四半期連結累計期間
(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

連結の範囲及び持分法適用の範囲の変更

(株主資本等関係)

E01573)

(企業結合等関係)

取得による企業結合

(1) 結合企業の概要

被取得企業の名称及びその事業の概要

被取得企業の名称 韓水Co.,Ltd.

事業の内容 水処理薬品の製造、販売

企業結合を行った主な理由

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

--	--

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。E01573)

--	--	--

第二部 E01573)

独立監査人の四半期レビュー報告書